

水と洗剤



東郷 潤

旅先で、お風呂に入ろうと思いましたが。
た。

今日は飲みすぎ
ちゃったなあ



ジャブーン!



わっ、水だ!



お風呂だと思ったら池だったのです。

う~~~~、寒い！



**認識を間違えたら、寒いです。 当
たり前ですね。**

喉が渴いたので、水を飲もうと思
いました。





さくさく

まずい!



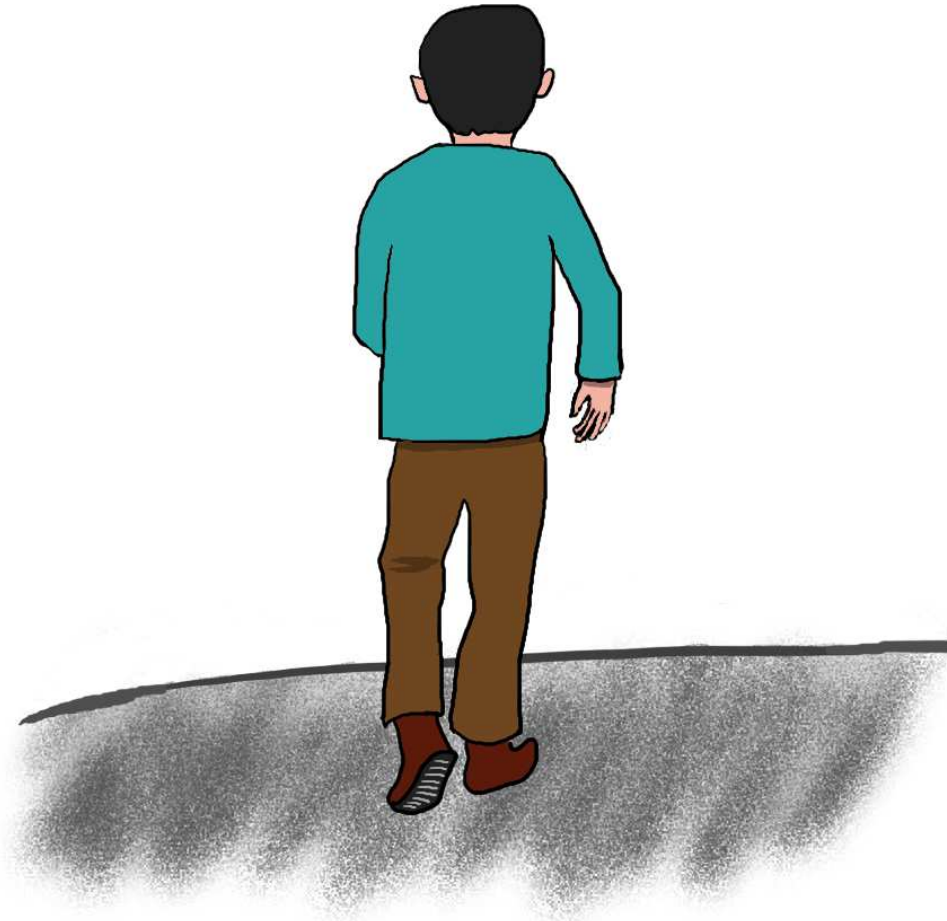
お〜い、コップに入れた洗剤、持ってきてくれないか?



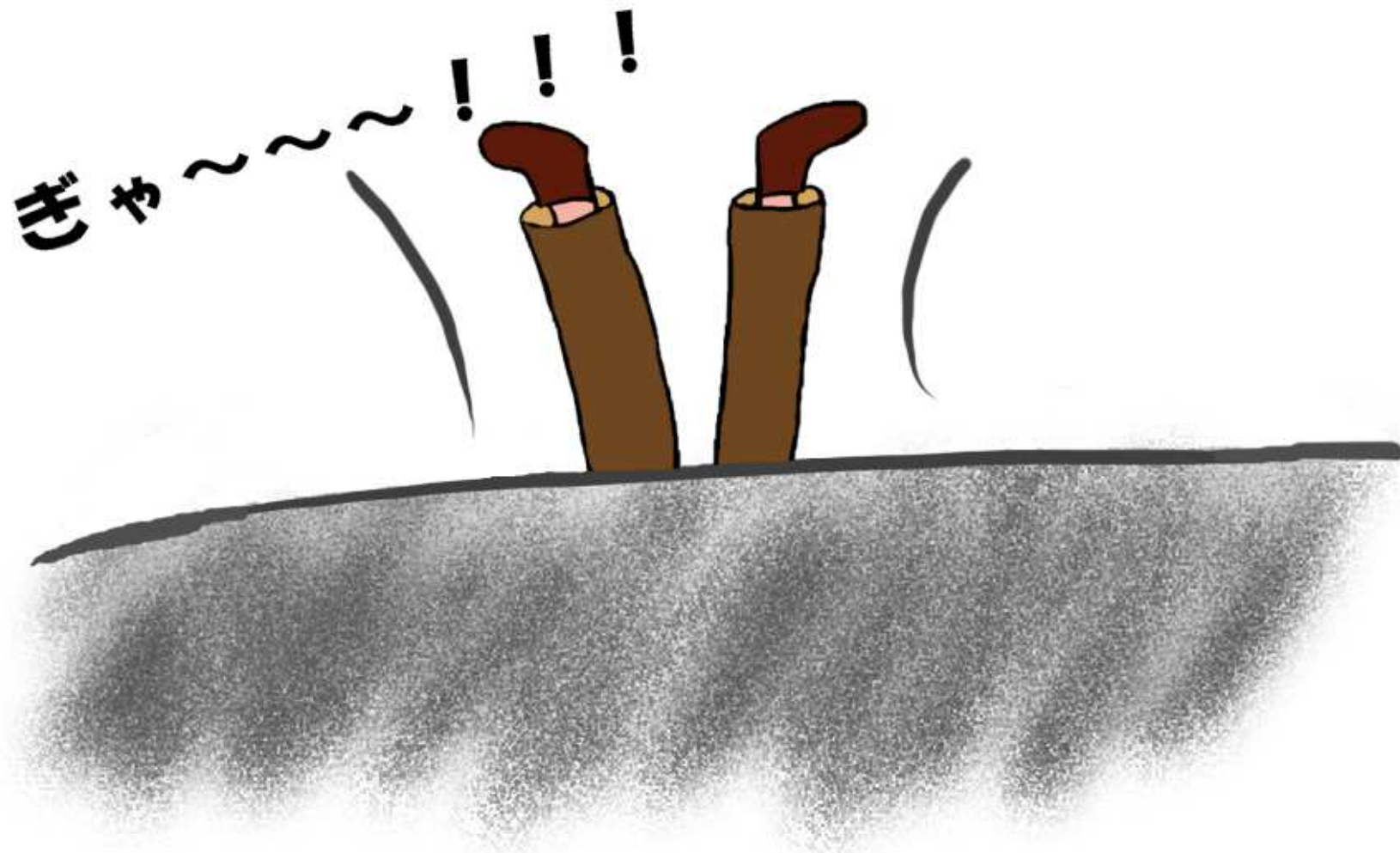
**せ、洗剤
ですって!?**

認識を間違えたら、まずいです。当たり前ですね。

平らな道だと思って歩きました。



そしたら崖でした。



**現実をありのままに認識することは、
その人の利益になるのです。**

**これはごく当たり前の事実であり、
善でも悪でもありません。**

さ、錯覚は痛い……



あとながき 絵本「水と洗剤」

本絵本は差別をテーマとする絵本集の1作品です。

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、ぜひ他の方にもご紹介いただきたくお願い致します。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です
(商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除

きます)。また下記WEBからは、東郷潤の他の
絵本やメッセージをダウンロードすることが出
来ます。

www.j15.org

©Jun Togo 2013